

2014 年度「地域における男女共同参画に関する研修事業」
 特定非営利活動法人全国女性会館協議会／公益財団法人日本女性学習財団

事業報告書

事業名称	情報事業担当者支援講座 ―情報事業をコーディネートする！―
趣 旨	<p>女性関連施設の情報機能は、施設のミッション、事業、また男女共同参画施策などを収集、地域に発信する重要な機能である。情報担当職員を対象とした研修の機会は少なく、専門性を磨くことが、地域の拠点施設としての重要性を増すことにつながる。</p> <p>2012 年度に、貴協議会の地域研修として「女性関連施設の情報発信を再設計する― “アクティブ” を印象づけるブランド化戦略―」を、13 年度には自主事業として「男女共同参画の情報発信をデザインする ― 情報事業担当者支援講座」を実施しており、本事業へのニーズの高さを実感しているところである。</p> <p>今回の研修では、これまでの実績を踏まえ、各施設の情報事業の課題を共有し、情報事業をいかにコーディネートするかについて学ぶとともに、情報事業担当職員間のネットワークづくりをサポートする。さらに東京開催の地の利を生かし、特色のある書店等を訪問する。</p>
対 象	女性関連施設等の情報事業担当者、男女共同参画施策担当者、図書館員、その他男女共同参画に関する情報発信に関心のある方
開催日時	2014 年 10 月 8 日 (水) 13 : 30～17 : 30 10 月 9 日 (木) 10 : 00～13 : 00
内 容	<p><u>10 月 8 日 (水)</u></p> <p>■基調講演「メディアとジェンダー」 講師：村松泰子 ((公財) 日本女性学習財団理事長)</p> <p>■講義「男女センター／女性センターにおける情報事業の現況―NWEC 全国調査より」 講師：森未知 ((独) 国立女性教育会館情報課専門職員)</p> <p>■講義・ワークショップ 「ともにつくる現場力:女性センターの情報事業をひらく」 講師：石川敬史 (十文字学園女子大学講師)</p> <p>○終了後、交流会</p> <p><u>10 月 9 日 (木)</u></p> <p>■書店見学 「ミズ・クレヨンハウス」、青山ブックセンター見学</p> <p>■東京ウィメンズプラザ図書資料室 ライブラリーツアー</p> <p>■講義「東京ウィメンズプラザの情報事業」 講師：奥田公恵 (東京ウィメンズプラザ事業推進係情報担当専門員)</p> <p>■講義・まとめ「特色ある情報事業を展開するには」 講師：青木玲子 ((独) 国立女性教育会館客員研究員) ★2 日目コーディネーター</p>

参加機関名	<p><女性関連施設></p> <p>札幌市男女共同参画センター 青森県男女共同参画センター 秋田県中央男女共同参画センター 埼玉県男女共同参画推進センター 越谷市男女共同参画支援センター 練馬区男女共同参画センター 大田区立男女平等推進センター 東京ウィメンズプラザ 世田谷区立男女共同参画センター 川崎市男女共同参画センター 愛知県女性総合センター とよなか男女共同参画推進財団 福岡市男女共同参画推進センター</p>
参加人数	10月8日13人 10月9日18人
参加者感想	別紙のとおり
主催者評価	<p>全国各地から熱心な参加者が集まり、女性関連施設の情報発信について学び合う、充実した2日間となった。講義、ワークショップ、書店見学と全体を通じて、参加者それぞれが課題の整理と解決に向けてヒントを得ることができる内容であったことがアンケートを通じてわかった。また、今回の研修で学んだことを、それぞれの施設に戻って実践したいと全員が回答していることから、情報研修担当者のニーズに沿った研修を実施できたのではないかと考えている。</p> <p>情報担当者対象の継続的な研修や研修以外での情報交流の希望もあるので、今後、協議会を含め関係団体と連携していきたい。</p>